

授業 科目	CS2H51	2単位	必修	演習	2年通年	担当 教員	仲条幸一 板橋華子 山口瑞穂					
	幼児音楽Ⅲ						岡部玲子 山本紀乃					
授業の概要	① 幼児音楽Ⅱを踏まえ、更にピアノ演奏技術向上を目指し、こどもの歌の弾き歌いを中心に展開する。											
	② 幼児音楽Ⅱに修得した曲を含め、子どもの歌、アニメソング等、保育現場で活用できる弾き歌い楽曲を30曲以上習得する。											
③ 科目「音楽表現実践演習Ⅱ」と連携し、ミュージックフェスティバルのための舞台作品を制作し発表する。												
到達目標				学習成果Ⅰ		学習成果Ⅱ		学習成果Ⅲ				
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 保育現場において、幼児の音楽表現をサポートできる演奏技術を体得する。				○	○		○		○		◎	
2. 音楽に関する全般の知識・理解、そして指導方法を体得する。				○	○		○		○		◎	
3. 季節の歌や生活の歌、園行事の歌のレパートリーを合計30曲習得する。				○	○		○				◎	
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はVページ参照												
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標				復 習					
1	オリエンテーション	シラバスに目を通し、授業内容について理解しておく。	1年間の授業内容と展開について理解する。 エチュードのレッスンを開始する。				小テストに備えて練習をする。 エチュードは子どもの歌と並行して順次進めて行く。					
2	(個別指導) 進度に応じたエチュード1と子どもの歌(1)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと子どもの歌の伴奏の内容で授業展開をする。				提示されたエチュードと子どもの歌の弾き歌いを練習する。					
3	(個別指導) 進度に応じたエチュード2と子どもの歌(2)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと子どもの歌の伴奏の内容で授業展開をする。				提示されたエチュードと子どもの歌の弾き歌いを練習する。					
4	(個別指導) 進度に応じたエチュード3と子どもの歌(3)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと子どもの歌の伴奏の内容で授業展開をする。				提示されたエチュードと子どもの歌の弾き歌いを練習する。					
5	(個別指導) 進度に応じたエチュード4と子どもの歌(4)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと子どもの歌の伴奏の内容で授業展開をする。				提示されたエチュードと子どもの歌の弾き歌いを練習する。					
6	(個別指導) 進度に応じたエチュード5と子どもの歌(5)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと子どもの歌の伴奏の内容で授業展開をする。				子どもたちの前で弾くことをイメージしながらピアノ練習する。					
7	(個別指導) 進度に応じたエチュード6と子どもの歌(6)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと子どもの歌の伴奏の内容で授業展開をする。				子どもたちの前で弾くことをイメージしながらピアノ練習する。					
8	(個別指導) 進度に応じたエチュード7と子どもの歌(7)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと子どもの歌の伴奏の内容で授業展開をする。				子どもたちの前で弾くことをイメージしながらピアノ練習する。					
9	(個別指導) 進度に応じたエチュード8と子どもの歌(8) 小テストⅠ	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	小テストⅠを受講し、結果のフィードバックを得る。				教員から指導を受けた課題を復習する。					
10	(個別指導) 進度に応じたエチュード9と園行事の歌(1)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと、入園式・お遊戯会・卒園式で使う歌の伴奏を練習する。				子どもたちの前で弾くことをイメージしながらピアノ練習する。					
11	(個別指導) 進度に応じたエチュード10と園行事の歌(2)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと、入園式・お遊戯会・卒園式で使う歌の伴奏を練習する。				子どもたちの前で弾くことをイメージしながらピアノ練習する。					
12	(個別指導) 進度に応じたエチュード11と園行事の歌(3)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと、入園式・お遊戯会・卒園式で使う歌の伴奏を練習する。				子どもたちの前で弾くことをイメージしながらピアノ練習する。					
13	(個別指導) 進度に応じたエチュード12と園行事の歌(4)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと、入園式・お遊戯会・卒園式で使う歌の伴奏を練習する。				子どもたちの前で弾くことをイメージしながらピアノ練習する。					
14	(個別指導) 進度に応じたエチュード13と園行事の歌(5)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと、入園式・お遊戯会・卒園式で使う歌の伴奏を練習する。				前期末試験課題曲の練習をする。					
15	前期末試験課題曲	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	前期末試験課題曲を練習する。				前期末試験課題曲を復習する。					
16	(個別指導) 進度に応じたエチュード14と歌の伴奏(1)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと卒業に向けて歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。				与えられた課題を練習する。					

17	(個別指導) 進度に応じたエチュード15と歌の伴奏 (2)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと卒業に向けて歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
18	(個別指導) 進度に応じたエチュード16と歌の伴奏 (3)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと卒業に向けて歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
19	(個別指導) 進度に応じたエチュード17と歌の伴奏 (4)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと卒業に向けて歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
20	(個別指導) 進度に応じたエチュード18と歌の伴奏 (5)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと卒業に向けて歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
21	(個別指導) 進度に応じたエチュード19と歌の伴奏 (6)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと卒業に向けて歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
22	(個別指導) 進度に応じたエチュード20と歌の伴奏 (7)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	個々の進度に応じたエチュードと卒業に向けて歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
23	(個別指導) 進度に応じたエチュード21と小テストII	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	小テストIIを受講し、結果のフィードバックを得る。	教員から指導を受けた課題を復習する。
24	(個別指導) 子どもの歌の伴奏のレパートリー (1)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	子どもの歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
25	(個別指導) 子どもの歌の伴奏のレパートリー (2)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	子どもの歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
26	(個別指導) 子どもの歌の伴奏のレパートリー (3)	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	子どもの歌の伴奏のレパートリーを増やす練習をする。	与えられた課題を練習する。
27	(個別指導) 卒業試験用課題曲	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	2年間の授業の集大成として行う試験に備えて、個々に課題曲を出題し、練習する。	期末試験課題曲の練習をする。
28	(個別指導) 卒業試験用課題曲	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	2年間の授業の集大成として行う試験に備えての練習に取り組む。	期末試験課題曲の練習をする。
29	(個別指導) 卒業試験用課題曲	後期試験課題曲の仕上げをしておく。	2年間の授業の集大成として行う試験に備えての練習に取り組む。	期末試験課題曲の練習をする。
30	(個別指導) 卒業試験用課題曲	後期試験課題曲の仕上げをしておく。	2年間の授業の集大成として行う、試験課題曲を完成させる。	期末試験課題曲の練習をする。
成績 評価	小テストと前期末試験と後期末試験(90%)、授業での取り組み(10%) ただし、小テストと前期末試験と後期末試験で弾く曲については、その曲が完成するまで再テストを行います。			
教員か らのコ メント	<p>1年次に受講している「幼児音楽II」に引き続き、この授業は個人レッスンの授業が主となります。効果的なレッスンとなるために、与えられた課題曲は、十分な譜読みと指番号を意識した練習をした上で、レッスンに臨みましょう。将来、保育者として子どもの前に立った時に音楽を通して楽しい保育活動が展開されるよう、十分な演奏技術を習得してほしいと願っています。1年生からの習得を続けてきた弾き歌いの曲数は、最低 30 曲以上をもって卒業することを目指し、ピアノ練習に取り組んで下さい。</p> <p>また本授業で学んでいる表現技能を活かし、科目「音楽表現実践演習II」と連携しながらミュージックフェスティバルで発表を行います。ミュージックフェスティバルは卒業制作発表としての位置づけでもあるため、不参加は認められません。意欲的に取り組んでください。</p> <p>小テスト、前期末試験、後期末試験、ミュージックフェスティバルについての詳細は、別途指示します。</p>			
教科 書	幼児音楽IIで使用したテキストをそのまま使用する。 幼児音楽IIで使用しているテキストが終了した学生については、担当教員の指示のもとで、新しいテキストを購入する。	推薦 図書	進度に応じて担当教員から推薦するので、教員の指示を受けること。	